

トレンドの種

2025年4月

1. エネルギー業界

- ・東電の再建計画見送りには厳しい視線が剥けられている
- ・メガソーラー建設が進む一方、優遇措置終了が迫り選択を迫られる事業者が報じられている

東京電力の再建見送り報道には「これで責任を果たせるのだろうか」と手厳しい。

太陽光発電の優遇制度終了が迫り、太陽光パネルの大量廃棄を懸念する記事がみられた。

1. 先月から継続しているトピック

- ・洋上風力発電
- ・核融合

2. 今月の注目ワード

- ・世界初商用アンモニア燃料戦
- ・再エネ賦課金引上げ
- ・ナトリウムイオン電池
- ・中国・原子力電池
- ・中部電力「水力発電所」
- ・住宅性能表示
- ・東京電力再建計画見送り
- ・太陽光発電、優遇制度終了迫る
- ・SAF(航空燃料)
- ・グーグル、グリーンエネルギー購入

他

2. 航空・海運・運輸・輸送

- ・日本版ライドシェア、開始から1年の現状
- ・ETCシステム障害により各地で渋滞発生

導入時に賛否があった日本版ライドシェアですが、地方では活用が進んでいます。さらなる規制緩和で地方の交通を担う役割となるか…

ネクスコ中日本管内で発生したETCシステム障害は1都7県に及び各地で混乱がみられました。対応が後手に回った要因とは？

1. 先月から継続しているトピック

- ・ハローキティ空港開港
- ・地方空港で増便が続く
- ・新幹線の荷物輸送が活況

2. 今月の注目ワード

- ・銚子電鉄、期間限定で社名変更
- ・日本版ライドシェア開始から1年
- ・ETC障害により大渋滞発生
- ・JR宗谷線で列車脱線
- ・日本郵便、トナミHDを買収
- ・JR福知山線脱線事故から20年
- ・米新幹線計画、トランプ政権が補助金撤回
- ・JR四国、陸上養殖事業に参入
- 他

3. 小売り・流通

- ・コンビニ各社がおにぎり商品を強化
- ・大手百貨店の免税売上高が減少

米不足の中、コンビニ各社はおにぎり商品の拡充に動いています。人々が米を欲する今こそおにぎりで勝負・・・なのではないでしょうか！？

インバウンド需要の活況により、売上を伸ばしてきた大手百貨店ですが、陰りが。インバウンド頼みの戦略も変更を余儀なくされそうです。

1. 先月から継続しているトピック

- ・セブン、淹れたて紅茶本格導入
- ・トライアル、西友買収
- ・コンビニ各社おにぎり商品を強化

2. 今月の注目ワード

- ・ファミマ、春夏衣料新アイテム販売開始
 - ・コンビニ各社が決算発表
 - ・松屋フーズと松屋銀座がコラボ
 - ・西武池袋本店の店長に労組委員長が就任
 - ・百貨店の免税売上高が36か月ぶり減少
- 他

4. 自動車・バイク

- ・マスク批判の影響でテスラの販売が低迷
- ・BYD、シャオミなど中国製EVの攻勢が続く

サイバートラックの販売低迷で苦境のテスラ。マスク氏のトランプ政権寄りの姿勢への反発もあり、しばらくは低迷が続きそうだ。

BYDに加え、早くも黒字が視野に入ったシャオミなど中国勢は好調。BYDは日本市場へ軽自動車の投入を表明するなど攻勢が続く模様。

1. 先月から継続しているトピック

- ・テスラの苦境がさらに悪化
- ・BYD好調、日本市場へ攻勢

2. 今月の注目ワード

- ・トヨタ、レクサス「全車EV化」撤回検討
- ・新基準原付対応のカブが登場
- ・トランプ関税により米自動車の駆け込み需要
- ・中国シャオミ、EV発売1年で黒字化視野
- ・米、輸入自動車への追加関税開始
- ・テスラ・サイバートラック販売不振
- ・日産、GT-R生産終了、エルグランド16年ぶり全面改良
- ・トヨタとウェイモが自動運転技術で提携

他

5. 不動産・物品賃貸業／エリア開発・建設

- ・「トランプ関税」の影響懸念
- ・首都圏コンパクトマンション価格高騰中
- ・マンションも”ステルス値上げ”
- ・「不動産コスト」上昇への危機感

「億ション」話題が収束し、首都圏でもコンパクトマンション人気に脚光。トランプ関税＋金利・物価上昇で不動産全体のコスト増への危機感が台頭。その一方で、関西圏で高騰しているマンションが注目されている。また、異業種企業が手掛ける不動産活用を通じた新しい価値創造への期待感も見られた

1. 先月から継続しているトピック

- ・日本中で不動産価格が爆上がりしている
- ・タワマン人気続く
- ・不動産事業の最新動向

2. 今月の注目ワード

- ・富裕層の中国人、東京移住の不便さに憤慨
- ・武蔵小杉はなぜ「タワマンだらけの街」になったのか？
- ・住宅ローン金利が軒並み上昇！生活への影響は？
- ・トランプ関税で東京のマンションバブルついに崩壊か？
- ・「母子専用」アパート誕生
- ・“放置”ホテルが社会問題化
- 他

6. 行楽・レジャー・宿泊

- ・インバウンド話題はポジ・ネガ両論続く
- ・関西万博、開幕で明るい/イシューの両論
- ・今年のGWは海外好調⇔国内は明暗

オーバーツーリズムといったイシュー系の話題も継続中。今月は農業への影響懸念も。

万博やヌン活、推し活など関西圏ホテルが元気な印象。

「全員タイミーさん」のお店、「泊食分離」、日本一豪華なバス、おもちゃ分野の「昭和レトロ」など、独自色のサービスや施策も登場。

1. 先月から継続しているトピック

- ・オーバーツーリズム
- ・関西・大阪万博開幕

2. 今月の注目ワード

- ・クルーズ船の広島寄港が過去最多を更新、その要因は？
- ・「シニアの婚活バスツアー」急増中！？
- ・「トラベルルーター」って？
- ・「推し活」は無駄遣いではない！！
- ・いまトレンドの旅行の楽しみ方「泊食分離」！
- ・「快活CLUB」独り勝ち
- ・「登山」「高尾山」ブーム、なぜ人気？
- ・日本一豪華なバス・体験記
- 他

7. 飲食サービス／グルメ

- ・万博を前に大阪の「屋内禁煙」が強化
- ・ワタミが買収したSUBWAYの店舗運営にスキマバイトを起用と報じられた

外食産業では資さんうどんやSUBWAYなどに関する報道がみられた。特にSUBWAYでスキマバイトを活用の話題は複数記事で取り上げられるほどの話題となっている。

1. 先月から継続しているトピック

- ・食品値上げ
- ・米高騰
- ・微アル、ノンアル飲料
- ・ソフトドリンク原液

2. 今月の注目ワード

- ・大阪飲食店「屋内禁煙」
- ・ハンバーガー店値上げ
- ・SUBWAY、スキマバイト活用
- ・サイゼリヤメニュー改定
- ・すき家異物混入
- ・資さんうどん
- ・アニサキス

他

8. 教育・学習支援

- ・短大の募集停止にまた新たな事例
- ・森友学園問題で新たな進展

新たに新潟工業短期大学も26年度からの学生募集を停止。募集停止する大学の事例が次々取り上げられている。

森友学園問題で新たに文書の開示。新事実の発表に期待する言及もみられた。

1. 先月から継続しているトピック

- ・短大募集停止
- ・高校無償化

2. 今月の注目ワード

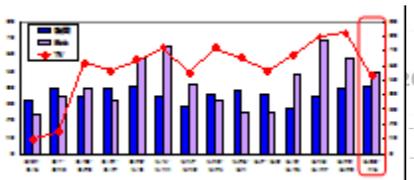
- ・予備校「鉄緑会」
- ・赤ちゃんポスト
- ・学習マンガ
- ・東京いずみ幼稚園
- ・森友学園文書開示
- ・CBT
- 他

データムは

新聞・TV・雑誌・Webの報道を集め、 整理、分析いたします。

■新聞・Web・TV報道の検索と収集

ひと目で分かる報道件数の推移



キーワード毎の件数比較

キーワード	2021年				2022年		合計
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
脱炭素	6,130	8,681	7,632	11,142	9,062	42,647	
SDGs	6,184	8,015	8,084	9,080	8,734	40,097	
再生エネルギー	4,010	4,900	4,476	5,874	4,637	23,897	

過去10年のWebニュースも検索可能!

■報道と情報を整理し、分析します

報道の量的・質的分析 レポート形式でご提出

報道件数推移

新聞報道では新ビジネスに取り組みの企業事例が連続して取り上げられており、1月と6月で報道量の大きな差はみられない。政府の動向に関心が集まっており、首相選考やG7サミット、基本戦略改定などのタイミングで報道が増加している。エネルギー分野に波及する報道が目立つ。TV報道では「水素基本戦略改定」話題が複数回に取り上げられており、報道量を押し上げている。



1. 主要報道の整理・考察

①「OOOOO」話題まとめ

「OOOOO」が話題となったのは、2023年1月22日からは、産業界のデジタル化推進に関する報道が中心で、2023年2月には、政府のデジタル戦略に関する報道が増加している。2023年3月には、政府のデジタル戦略に関する報道が増加している。2023年4月には、政府のデジタル戦略に関する報道が増加している。2023年5月には、政府のデジタル戦略に関する報道が増加している。2023年6月には、政府のデジタル戦略に関する報道が増加している。

・OOAの理解が広がっていった過去と現在を比較するコメント・発言が増加

「OOA」の理解が広がっていった過去と現在を比較するコメント・発言が増加している。これは、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。また、政府のデジタル戦略に関する報道が増加していることと関係している。さらに、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。

②「アスリートOOOOOOO」対策としてのOO話題まとめ

「アスリートOOOOOOO」対策としてのOO話題が注目されている。これは、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。また、政府のデジタル戦略に関する報道が増加していることと関係している。さらに、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。

1. OOAがアスリートに不利になるのでは、という懸念があったと指摘

「アスリートOOOOOOO」対策としてのOO話題が注目されている。これは、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。また、政府のデジタル戦略に関する報道が増加していることと関係している。さらに、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。

2. アスリートが積極的に情報発信、男性側の理解も広がっている

「アスリートOOOOOOO」対策としてのOO話題が注目されている。これは、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。また、政府のデジタル戦略に関する報道が増加していることと関係している。さらに、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。

3. 反対の声もあるが、選択肢の一つとして認識されている

「アスリートOOOOOOO」対策としてのOO話題が注目されている。これは、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。また、政府のデジタル戦略に関する報道が増加していることと関係している。さらに、産業界のデジタル化推進に関する報道が増加していることと関係している。

その他、

- ・競合分析
- ・キーワード分析
- ・リリース分析等